

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月8日
 東

上場会社名 株式会社アップガレージグループ 上場取引所
 コード番号 7134 URL <https://www.upgarage-g.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 映彦
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長 (氏名) 大口 智文 (TEL) 045-988-5777
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	15,384	10.0	1,103	5.7	1,129	4.2	780	△0.6
2025年3月期	13,981	11.3	1,044	8.3	1,083	11.1	785	22.9

(注) 包括利益 2026年3月期 779百万円(△0.2%) 2025年3月期 780百万円(22.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	98.69	97.78	16.0	16.2	7.2
2025年3月期	99.44	98.46	18.2	17.0	7.5

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	7,390	5,133	69.4	647.56
2025年3月期	6,585	4,604	69.9	582.37

(参考) 自己資本 2026年3月期 5,133百万円 2025年3月期 4,604百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,192	△543	△355	2,166
2025年3月期	460	△562	△295	1,873

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	32.50	32.50	256	32.7	6.0
2026年3月期	—	0.00	—	36.50	36.50	289	37.0	5.9
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	42.50	42.50		37.0	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,741	15.5	407	41.5	417	48.0	272	62.6	34.38
通 期	17,000	10.5	1,400	26.8	1,420	25.7	910	16.5	114.80

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	7,926,900株	2025年3月期	7,907,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期	244株	2025年3月期	207株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	7,913,265株	2025年3月期	7,902,968株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(連結損益計算書)	8
(連結包括利益計算書)	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2025年4月1日～2026年3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復となったものの、インフレや為替変動等の懸念に加え、中東情勢や米国の通商政策の動向等により、先行きが不透明な状況が続きました。

国内の自動車関連市場に関しては、新車と中古車ともに販売台数が前期を僅かに下回る結果となりました。

こうした市場環境の中、リユース業態においては前期に引き続き、物価高や新品カー用品・バイク用品の値上げが続いている中で、消費者の中古用品やリユース市場に対する旺盛な需要は継続し、買取及び販売が好調に推移いたしました。

直営店舗においては、リユース需要の拡大を背景に新規出店に注力したことで当連結会計年度において年間出店計画5店舗を大きく上回る10店舗の出店を達成いたしました。新規出店の加速、買取及び販売のマーケティング強化と取付サービスの拡充等によって、来店客数が順調に増加し、中古タイヤホイールの販売を中心に売上高が前期比で大きく増加いたしました。さらに「アップガレージアプリ」を活用し、会員限定の店頭割引キャンペーンや限定クーポンの配信、プッシュ通知による来店誘致等を行い、実店舗とお客様を繋ぐOMO戦略を進めたことにより、サービスの利便性も向上いたしました。

これらの施策により、直営店舗における既存店売上高の対前期比は105.4%となりました。

フランチャイズ関連についても、新規出店及びフランチャイズ店舗の増収によりロイヤリティ、EC手数料、その他付帯収入が順調に増加いたしました。

海外では、昨年11月にアメリカ合衆国で2店舗目となるオンタリオ店（カリフォルニア州）をオープンいたしました。

この結果、リユース業態(直営店舗運営、フランチャイズシステムの運営、ECサイト運営)による収入は9,318百万円(前期比12.8%増)となりました。

当連結会計年度末時点の直営店及びフランチャイズ店の業態別の合計店舗数は、281店舗となり、その内訳は、「アップガレージ」159店舗、「アップガレージ ライダース」94店舗、「アップガレージ ホイールズ」11店舗、「アップガレージ ツールズ」2店舗、「パーツまるごとクルマ&バイク買取団」4店舗、「アップガレージ サイクルズ」10店舗、「アップガレージ カーズ」1店舗となっております。なお、直営店及びフランチャイズ店の拠点数の合計は196拠点となっております。

当連結会計年度末時点の各業態別の店舗数は次のとおりであります。

(単位：店)

	アップガレージ	アップガレージ ライダース	アップガレージ ホイールズ	専門店ブランド	合計
直営店	35	23	5	15	78
F C店	122	71	6	2	201
海外	2	—	—	—	2
合計	159	94	11	17	281

(注) 専門店ブランド内訳：「アップガレージ ツールズ」(直営店：2)、「パーツまるごとクルマ&バイク買取団」(直営店：2、F C店：2)、「アップガレージ サイクルズ」(直営店：10)、「アップガレージ カーズ」(直営店：1)

流通卸売業態においては、前期から引き続きタイヤをはじめとした各メーカーの値上げによる消費者の買い控え等の懸念があるものの、「タイヤ流通センター」向けの卸売は加盟店の増加により堅調に推移いたしました。「ネクスリンク」（受発注プラットフォーム）においても新規取引先の増加と既存取引先との取引増加によって好調に推移いたしました。

この結果、流通卸売業態による収入は6,048百万円(前期比6.6%増)となりました。

当連結会計年度末時点の「タイヤ流通センター」ブランドの直営店及びフランチャイズ店の加盟店合計は209店舗となっております。

その他の収入は18百万円(前期比60.6%減)となりました。

販売費及び一般管理費については、期初からの新卒初任給の引き上げや店舗の若手社員の給与テーブル改定等の人的資本投資を積極的に行いました。さらに直営店の出店加速に伴う店舗従業員の採用強化、新規出店や既存店舗の改修及び設備投資を行ったことにより前期比で大きく増加いたしました。

この結果、当連結会計年度の業績は売上高15,384百万円(前期比10.0%増)、営業利益1,103百万円(前期比5.7%増)、経常利益1,129百万円(前期比4.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益780百万円(前期比0.6%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増減	増減率(%)
総資産	6,585	7,390	805	12.2
負債	1,980	2,257	277	14.0
純資産	4,604	5,133	528	11.5

(資産)

流動資産は4,688百万円となり、前連結会計年度末に比べ542百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が292百万円、売掛金が203百万円増加したことによるものであります。

固定資産は2,702百万円となり、前連結会計年度末に比べ262百万円増加いたしました。これは主に、店舗の新規出店等に伴い有形固定資産が207百万円、敷金及び保証金が67百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は7,390百万円となり、前連結会計年度末に比べ805百万円増加いたしました。

(負債)

流動負債は1,743百万円となり、前連結会計年度末に比べ200百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が177百万円、未払金が89百万円、その他流動負債が64百万円増加した一方で、借入金の返済によって短期借入金が100百万円減少したことによるものであります。

固定負債は514百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円増加いたしました。これは主に、リース債務が42百万円、資産除去債務が18百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,257百万円となり、前連結会計年度末に比べ277百万円増加いたしました。

(純資産)

純資産合計は5,133百万円となり、前連結会計年度末に比べ528百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当256百万円、親会社株主に帰属する当期純利益780百万円の計上によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ292百万円増加し、2,166百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2025年3月期	2026年3月期	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	460	1,192	732
投資活動による キャッシュ・フロー	△562	△543	19
財務活動による キャッシュ・フロー	△295	△355	△60

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,192百万円の収入(前連結会計年度は460百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が1,125百万円(前連結会計年度は1,083百万円)、減価償却費が379百万円(前連結会計年度は303百万円)、仕入債務の増加額が177百万円(前連結会計年度は減少額が85百万円)あった一方で、法人税等の支払額が388百万円(前連結会計年度は315百万円)、売上債権の増加額が203百万円(前連結会計年度は111百万円)あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、543百万円の支出(前連結会計年度は562百万円の支出)となりました。これは主に、店舗の新規出店等の設備投資及び既存店舗の改修に伴う有形固定資産の取得による支出が314百万円(前連結会計年度は328百万円)、システム開発に伴う無形固定資産の取得による支出が176百万円(前連結会計年度は215百万円)、敷金及び保証金の差入による支出が69百万円(前連結会計年度は28百万円)あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、355百万円の支出(前連結会計年度は295百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額が256百万円(前連結会計年度は193百万円)、短期借入金の純減額が100百万円(前連結会計年度は100百万円)あったことによるものであります。

（4）今後の見通し

国内経済の状況は、雇用所得の回復傾向が見られるものの、中東情勢や米国の通商政策の動向等の影響によって、金融市場の動向や原材料価格の高騰等、物価上昇による個人消費への懸念から、先行きは不透明な状態が続くと考えております。

自動車関連市場においては、新車販売が回復傾向にあるものの、車体性能の向上や販売価格の上昇等によって自動車の保有年数の長期化は今後も継続すると考えております。かつ、新品用品の価格上昇が今後も続くことでリユース用品に対する需要の拡大は今後も継続していくものと考えております。

このような環境の中、当社グループにおいては、リユース業態については、リユース品という特性を活かした店舗運営と、ECを通じて全国店舗の在庫商品が購入可能といった利便性を訴求し、顧客数の増加に努めてまいります。国内の店舗戦略につきましては、SDGsにより業態そのものへの注目度が向上することを背景に、アップガレージ直営店7拠点、フランチャイズ店10拠点の出店を計画しております。海外については、昨年11月にオープンしたアメリカ合衆国内の店舗2号店となるオンタリオ店（カリフォルニア州）の収益拡大と3店舗目の早期出店に注力してまいります。

流通卸売業態については、EC(受発注プラットフォーム)による受発注システムという特徴を最大限に活かし、加盟店及び導入企業を増やすとともに、取扱高の増加に伴う仕入価格のボリュームディスカウントによる粗利率向上を図ってまいります。さらに卸売だけでなく、システム利用に応じた手数料収入の取引の拡大を目指してまいります。

販売費及び一般管理費については、新規出店や既存店の改修等の店舗投資や従業員の賃上げや給与、研修制度改革等の人的資本投資を強化する一方で経費削減を進めてまいります。

以上により、2027年3月期の通期連結業績予想は売上高17,000百万円(前期比10.5%増)、営業利益1,400百万円(前期比26.8%増)、経常利益1,420百万円(前期比25.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益910百万円(前期比16.5%増)を見込んでおります。

上記の連結業績予想は本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,873,626	2,166,364
売掛金	955,823	1,159,217
商品	1,131,243	1,131,087
その他	185,525	232,038
流動資産合計	4,146,219	4,688,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,201,712	1,364,221
減価償却累計額	△548,316	△603,766
建物及び構築物（純額）	653,395	760,455
機械装置及び運搬具	476,319	531,848
減価償却累計額	△234,519	△283,232
機械装置及び運搬具（純額）	241,799	248,616
工具、器具及び備品	408,578	501,783
減価償却累計額	△315,110	△362,939
工具、器具及び備品（純額）	93,468	138,844
土地	179,082	179,082
リース資産	103,764	166,930
減価償却累計額	△40,253	△55,129
リース資産（純額）	63,510	111,801
有形固定資産合計	1,231,257	1,438,800
無形固定資産		
ソフトウェア	507,854	492,758
その他	49,374	56,727
無形固定資産合計	557,228	549,485
投資その他の資産		
投資有価証券	18,849	19,026
長期貸付金	148,640	142,342
繰延税金資産	69,080	72,130
敷金及び保証金	374,340	441,368
その他	40,220	39,098
投資その他の資産合計	651,132	713,967
固定資産合計	2,439,618	2,702,253
資産合計	6,585,838	7,390,960

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	535,677	713,213
短期借入金	250,000	150,000
リース債務	11,966	20,844
未払金	210,145	299,636
未払法人税等	230,983	190,964
賞与引当金	26,671	27,358
その他	277,246	341,667
流動負債合計	1,542,691	1,743,685
固定負債		
リース債務	57,812	100,438
長期預り保証金	177,050	191,510
資産除去債務	203,369	222,321
固定負債合計	438,232	514,269
負債合計	1,980,924	2,257,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	524,305	527,230
資本剰余金	891,530	894,455
利益剰余金	3,196,342	3,720,315
自己株式	△122	△159
株主資本合計	4,612,054	5,141,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,095	2,923
為替換算調整勘定	△10,236	△11,759
その他の包括利益累計額合計	△7,141	△8,836
純資産合計	4,604,913	5,133,005
負債純資産合計	6,585,838	7,390,960

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	13,981,821	15,384,974
売上原価	8,401,071	9,223,565
売上総利益	5,580,749	6,161,408
販売費及び一般管理費	4,536,178	5,057,594
営業利益	1,044,571	1,103,813
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,551	5,201
受取手数料	9,250	8,342
受取保険金	12,679	12,973
為替差益	18,119	—
その他	9,841	14,803
営業外収益合計	52,442	41,320
営業外費用		
支払利息	1,680	1,838
支払補償費	10,753	12,016
その他	970	1,854
営業外費用合計	13,404	15,709
経常利益	1,083,608	1,129,425
特別利益		
固定資産売却益	1,026	—
特別利益合計	1,026	—
特別損失		
固定資産売却損	307	1,513
固定資産除却損	1,084	2,778
特別損失合計	1,392	4,291
税金等調整前当期純利益	1,083,243	1,125,133
法人税、住民税及び事業税	361,239	347,147
法人税等調整額	△63,869	△2,972
法人税等合計	297,369	344,175
当期純利益	785,873	780,957
親会社株主に帰属する当期純利益	785,873	780,957

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	785,873	780,957
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△406	△171
為替換算調整勘定	△4,467	△1,523
その他の包括利益合計	△4,874	△1,695
包括利益	780,999	779,262
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	780,999	779,262
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益 累計額合計	
当期首残高	523,180	890,405	2,604,011	△122	4,017,473	3,501	△5,768	△2,267	4,015,206
当期変動額									
新株の発行(新株予 約権の行使)	1,125	1,125			2,250				2,250
剰余金の配当			△193,542		△193,542				△193,542
親会社株主に帰属す る当期純利益			785,873		785,873				785,873
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						△406	△4,467	△4,874	△4,874
当期変動額合計	1,125	1,125	592,331	—	594,581	△406	△4,467	△4,874	589,706
当期末残高	524,305	891,530	3,196,342	△122	4,612,054	3,095	△10,236	△7,141	4,604,913

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益 累計額合計	
当期首残高	524,305	891,530	3,196,342	△122	4,612,054	3,095	△10,236	△7,141	4,604,913
当期変動額									
新株の発行(新株予 約権の行使)	2,925	2,925			5,850				5,850
剰余金の配当			△256,983		△256,983				△256,983
親会社株主に帰属す る当期純利益			780,957		780,957				780,957
自己株式の取得				△36	△36				△36
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						△171	△1,523	△1,695	△1,695
当期変動額合計	2,925	2,925	523,973	△36	529,786	△171	△1,523	△1,695	528,091
当期末残高	527,230	894,455	3,720,315	△159	5,141,841	2,923	△11,759	△8,836	5,133,005

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,083,243	1,125,133
減価償却費	303,584	379,914
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,803	686
受取利息及び受取配当金	△2,551	△5,201
支払利息	1,680	1,838
固定資産売却損益 (△は益)	△719	1,513
固定資産除却損	1,084	2,778
売上債権の増減額 (△は増加)	△111,048	△203,393
未収入金の増減額 (△は増加)	△7,681	△580
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△294,189	156
仕入債務の増減額 (△は減少)	△85,123	177,535
未払金の増減額 (△は減少)	28,068	54,203
未払費用の増減額 (△は減少)	14,561	19,673
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△26,411	59,892
預り保証金の増減額 (△は減少)	3,130	14,460
その他	△130,877	△51,160
小計	774,945	1,577,449
利息及び配当金の受取額	2,513	5,163
利息の支払額	△1,712	△1,819
法人税等の支払額	△315,461	△388,150
営業活動によるキャッシュ・フロー	460,285	1,192,643
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△328,649	△314,255
有形固定資産の売却による収入	1,490	8,261
無形固定資産の取得による支出	△215,447	△176,169
投資有価証券の取得による支出	—	△426
貸付金の回収による収入	6,205	6,251
敷金及び保証金の差入による支出	△28,896	△69,312
敷金及び保証金の回収による収入	2,656	2,270
投資活動によるキャッシュ・フロー	△562,640	△543,381
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	△100,000
リース債務の返済による支出	△4,695	△4,695
自己株式の取得による支出	—	△36
ストックオプションの行使による収入	2,250	5,850
配当金の支払額	△193,365	△256,936
財務活動によるキャッシュ・フロー	△295,811	△355,818
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,913	△706
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△403,079	292,737
現金及び現金同等物の期首残高	2,276,706	1,873,626
現金及び現金同等物の期末残高	1,873,626	2,166,364

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループはカー&バイク用品関連の買取、販売及びその付随業務からなる単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	582.37円	647.56円
1株当たり当期純利益	99.44円	98.69円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	98.46円	97.78円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	785,873	780,957
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	785,873	780,957
普通株式の期中平均株式数(株)	7,902,968	7,913,265
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	78,848	73,463
(うち新株予約権(株))	(78,848)	(73,463)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。